

ハウス食品株式会社

東京本社 〒102-8560 東京都千代田区紀尾井町6-3

大阪本社 〒577-8520 大阪府東大阪市御厨栄町1-5-7

2011年8月31日

ハウス「ねりスパイス」シリーズ 「使いやすさ」や「ユニバーサルデザイン」が評価され 2011日本パッケージングコンテスト「**経済産業大臣賞**」を受賞

このたび、ハウス食品が製造・販売する「ねりスパイス」シリーズが、社団法人日本包装技術協会主催の「2011日本パッケージングコンテスト」(※)で、**経済産業大臣賞**を受賞しました。

※「日本パッケージングコンテスト」

社団法人日本包装技術協会の主催により、優れたパッケージとその技術を開発普及することを目的として毎年開催される、日本の包装分野における最大のコンテスト。食品、医薬品、化粧品、電気・機器、日用品・雑貨などの中から年間の優秀作品が選定される。最高賞の「ジャパンスター賞」をはじめ、「包装技術賞」「部門賞」がある。「経済産業大臣賞」は「ジャパンスター賞」の中でも最も高い評価を得たものに与えられる。

ハウス食品では、1973年にアルミチューブ入りのねりスパイスを発売して以来、多層プラスチックチューブへの変更や、中身の絞り出しやすさを向上するためのチューブの薄肉化、キャップの開封性向上など、お客様の使いやすさを絶えず考え、継続的にパッケージを改良してまいりました。

今回は、昨年8月に実施した中身の改良と同時にお客様の要望に基づいて行った「容器の改良」(①チューブの先端ネジ部や肩部の形状を工夫し中身を最後まで絞り出しやすく改良②アルミシールをつまみやすい形状に変更)や「環境負荷の軽減」(外箱の寸法を小さくし、容積を10%減らす)が評価され、**経済産業大臣賞**の受賞となりました。

ハウス食品は、今後もお客様の使いやすさの向上や環境負荷の軽減を目指し、引き続き容器包装の改良に取り組んでまいります。



ハウス食品「ねりスパイス」シリーズ

①最後まで絞り出しやすくしました

チューブの形状(肩、ネジ)を変更し、変形しやすくしました

肩折り(1ステップ)

肩折り(2ステップ)

ネジ部折り(3ステップ)



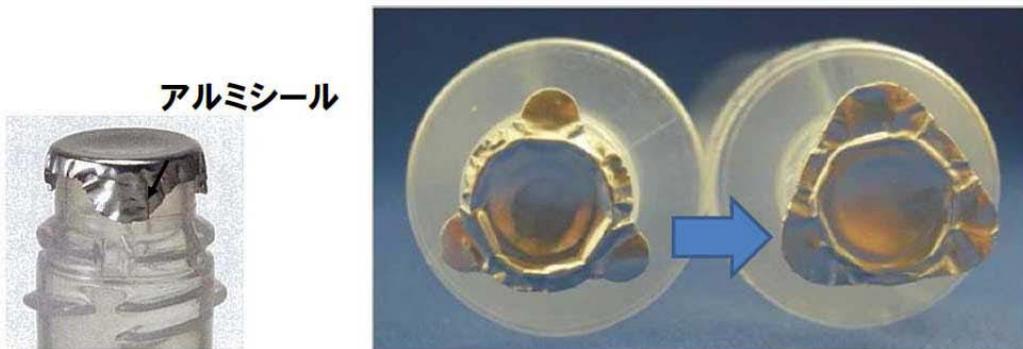
縦方向のリブ(黄線)の剛性で周方向の段差(青線)に応力が集中して折れやすい

ネジ山4ヶ所の縦溝(青線)



②アルミシールをはがしやすくしました

アルミシールをつまみやすい形状に変え、つまみ代を大きくしました

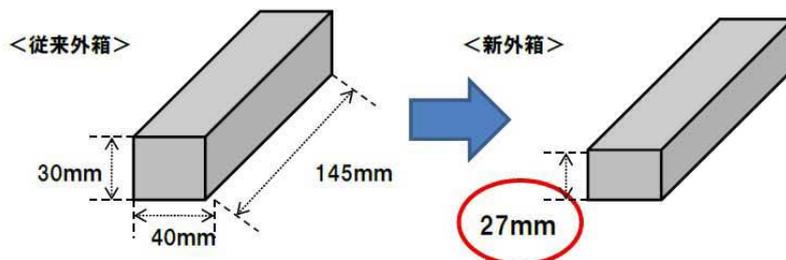


アルミシール

※つまみ代大きさ 約20%UP

③環境負荷を低減しました

外箱の奥行き寸法を小さくしました(容積10%減)



→紙使用量削減 約24トン/年

→輸送効率 約30%UP(段ボール箱梱包時)



従来品

リニューアル品

3mm